

乳幼児期に受ける予防接種の一覧





令和5年4月

FE DI						+015-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	種別				接種対象年齢	標準接種年齢	回数	方法•内容等		
		(-	ヒブ ※ ¦ インフルエンザ	T	接種開始年齡	生後2~60か月に至るまで	接種開始年齢 生後2~7か月 (追加接種は初回接種 終了後、7~13か月 までの間隔をおく)	40	〈標準接種年齢に接種を行った場合〉 初回接種:27(20)日以上の間隔をあけて3回接種 追加接種:初回接種終了後7か月以上の間隔をあけて1回接種 *初回2回目及び3回目の接種は、生後12か月に至るまでに 行い、それを超えた場合は行わない。この場合、追加接種は 可能だが、初回接種終了後、27(20)日以上の間隔をあけ て1回行う。	
		,	小児用肺炎球菌	*1	接種開始年齡	生後2~60か月に至るまで	接種開始年齢 生後2〜7か月 (追加接種は 12〜15か月)	40	〈標準接種年齢に接種を行った場合〉 初回接種:27日以上の間隔をあけて3回接種 追加接種:初回終了後60日以上の間隔をあけ、かつ1歳以降に 1回接種 *初回2回目及び3回目の接種は生後24か月に至るまでに行 い、それを超えた場合は行わない。追加接種の実施は可能。 *初回2回目の接種が生後12か月を超えた場合、初回3回目 の接種は行わない。追加接種の実施は可能。	
			B型肝炎		生征	後1歳に至るまで ※2	生後2~9か月	30	27日以上の間隔をあけて2回接種後、1回目の接種から139日以上の間隔をあけて1回接種	
定			タウイルス	ロタリックス	出生6	6週0日後~24週0日後	初回接種は生後2か月	20	27日以上の間隔をあけて2回接種	
期接種	ΙŒ		いずれかを選択)	ロタテック	出生(6週0日後~32週0日後	~14週6日後まで	30	27日以上の間隔をあけて3回接種	
接	個別	4種	混合(DPT-I	PV) %3	1期初回		生後2~12か月	30	20日以上の間隔をあけて3回接種	
種	接種		(ジフテリア・百 ・破傷風・ポリ		1期追加	生後2~90か月に至るまで	初回終了後 、 12~18か月	10	1期初回(3回)終了後、 6か月以上の間隔をあけて1回接種	
	作里	4	DPT		1期初回	生然の のかりに立てまる	生後2~12か月	30	20日以上の間隔をあけて3回接種	
		種混		ジフテリア・百日せき・破 傷風)		生後2~90か月に至るまで	初回終了後、 12~18か月	10	1期初回(3回)終了後、6か月以上の間隔をあけて1回接種	
		合	ポリオ		初回	生後2。OOか日に至るまで	生後2~12か月	30	20日以上の間隔をあけて3回接種	
		又 は	※平成24年9 から不活化		追加	生後2~90か月に至るまで	初回終了後、 12~18か月	10	初回(3回)終了後、6か月以上の間隔をあけて1回接種	
			BCG(結核	亥)	4	上後1歳に至るまで	生後5~8か月 に至るまで	10	委託医療機関で1回接種 *保健福祉センターでの集団接種は令和5年3月で終了	
			MR_		1期	生後12~24か月に至るまで		10	1歳を過ぎたら早めに接種	
			(麻しん・風し	ンん)	2期	小学校就学前1年間		10	幼稚園等の年長の時期がきたら早めに接種	
			水痘		10目 20目	生後12~36か月に至るまで	生後12~15か月 1回目終了後6~12か月	20	3か月以上の間隔をあけて2回接種	
					1期初回	+ ※○ ○○ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	3歳	20	6日以上の間隔をあけて2回接種	
			日本脳炎	•	1期追加	生後6~90か月に至るまで		10		
(自費)	* 4	流行	性耳下腺炎(お	たふくかぜ)		1 歳以上	1歳以上早期	10	2回接種により免疫が強化される。2回目を接種する場合はMR 2期と同時期を推奨	
接種		インフルエンザ				生後6か月~		20	2~4週の間隔をあけて2回接種。(毎年の接種が推奨される)	
							I.		1	

- ※1接種開始年齢が生後2か月~7か月に至るまでの場合は4回接種となります。(生後7か月以上から接種開始した場合は接種回数は1~3回と異なります。)
- **※2***母子感染予防の対象者は対象外です。(*HBs抗原陽性の方の胎内又は産道においてB型肝炎ウイルスに感染するおそれのある方であり、抗HBs人免疫グロブリンの投与に併せて組換え沈降B型肝炎ワクチンの投与を受けたことのある方)
- ※3 4種混合(DPT-IPV)、DPT、ポリオは、令和5年4月1日から接種対象年齢及び標準的な接種年齢が一部変更になりました。接種対象年齢「生後3~90か月に至るまで」が「生後2~90か月に至るまで」に、1期初回の標準接種年齢「生後3~12か月」が「生後2~12か月」に変更されています。
- ※4 任意接種は、日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュールを参照し、主なものを掲載しています。

			\		乳児期												5	幼児	期			学	童期	7 m 3 4 4 A
	ワクチン		種類	回数	7.		3 4 か か 月 月	、か	6	7 か 月	8 か 月	9 か 月	1 0 か 月	か		1 5 & か <i>た</i> 月 月	1 3 5) 2	? 3	3 4 选				7 歳	接種間隔等
	ヒブ [※] 1 (インフル:	不活化	4		10	23							4										27(20)日以上の間隔をあけて3回接種後、4回目は7か月以上の間隔をあけて接種 *初回2回目及び3回目の接種は、生後12か月に至るまでに行い、それを超えた場合は行わない。この場合、追加接種は可能だが、初回接種終了後、27(20)日以上の間隔をあけて1回行う。	
	小児用肺 (PCV13)	不活化	4		1	23								4									27日以上の間隔をあけて3回接種後、4回目は60日 以上の間隔をあけ、かつ1歳以降に接種 *初回2回目及び3回目の接種は生後24か月に至るまで に行い、それを超えた場合は行わない。追加接種の実施 は可能。 *初回2回目の接種が生後12か月を超えた場合、初回3	
	B型肝炎 ³	不活化	3		1	2			3)													回目の接種は行わない。追加接種の実施は可能。 27日以上の間隔をあけて2回接種後、3回目は 1回目の接種から139日以上の間隔をあけて接 種	
定期	ロタウイルス ロタリックス (いずれかを選択) ロタテック		経口生	2		100	2 2 3)															+	ロタリックス (1価) は27日以上あけて2回接種 ロタテック (5価) は27日以上あけて3回接種 どちらも初回接種は出生14週6日後までに行うことを推奨
種	4種混合 (DPT-IPV) ※3 [ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ]		不活化	4		10	23										4							20日以上の間隔をあけて3回接種後、4回目は 6か月以上の間隔をあけて接種
	4 種 混	3種混合(DPT) ※3 [ジフテリア・百日せき・ 破傷風]	不活化	4		10	23										4							20日以上の間隔をあけて3回接種後、4回目は 6か月以上の間隔をあけて接種
	合 又 は	ポリオ※3	不活化	4		1)(2	23										4							20日以上の間隔をあけて3回接種後、4回目は 6か月以上の間隔をあけて接種
	BCG(結	注射生	1					1															委託医療機関で1回接種 *保健福祉センターでの集団接種は令和5年3月で終了	
	麻しん・原	注射生	2											1							2		1回目は1歳の時期、2回目は小学校就学前1年 間(年長児)	
	水痘	注射生	2											1		2							3か月以上の間隔をあけて2回接種	
	日本脳炎		不活化	3															12	3				6日以上の間隔をあけて2回接種後、3回目は6 か月以上の間隔をあけて接種
意	流行性耳(おたふく		注射生	1											1						(2))		2回の接種により免疫がより強化されます。
接 種	インフルコ	ロンザ	不活化	2										毎年	2 回(10~	12月	頃)						2〜4週の間隔をあけて2回接種

接種対象年齢(公費) 世紀 接種対象年齢(公費) 接種対象年齢(自費) ①~④ 標準接種年齢 ※ 1・接種関始年齢が生後2か日~7か日に至るまでの場合は4回接種となります。(生後7か日以上から接種関始した場合は接種回数は1~3回と異なります。)

※ 】:接種開始年齢が生後2か月~7か月に至るまでの場合は4回接種となります。(生後7か月以上から接種開始した場合は接種回数は1~3回と異なります。)

※2:B型肝炎の対象者は平成28年4月1日以後に生まれた生後1歳に至るまでの方で、<u>*母子感染予防の対象者</u>は対象外になります。

(*HBs抗原陽性の方の胎内又は産道においてB型肝炎ウイルスに感染する恐れのある方であり、抗HBs人グロブリンの投与に併せて組み換え沈降B型肝炎ワクチンの投与を受けたことのある方)

※3: 4種混合(DPT-IPV)、DPT、ポリオは、令和5年4月1日から接種対象年齢及び標準的な接種年齢が一部変更になりました。接種対象年齢「生後3~90か月に至るまで」が「生後2~90か月に至るまで」が「生後2~90か月に至るまで」に、標準接種年齢「生後3~12か月」が「生後2~12か月」に変更されています。

大阪市保健所・各区保健福祉センター